

企業戦略・成長戦略を実現するための:

M&A投資手法・企業価値評価手法の基本と適用の留意点

~売り手側、買い手側の各々の視点から学ぶ「失敗しない M&A」の進め方の基礎知識~

- ■日 時■ 2016年 **12月5日** 月曜日 13:00~17:00
- ■会 場■ 東京・麹町 企業研究会 セミナールーム
- ■講 師■ コーポレート・インテリジェンス株式会社 代表取締役社長 武富 為嗣 氏

≪講師プロフィール≫

大手エンジニアリング会社、アーサー・D・リトル、AT カーニー、SAP などを経て、現在の会社設立。経営戦略、研究開発、M&A、システム投資のオーナー側のコンサルティングなど、20 数年の経験を有する。

日本工業大学大学院技術経営研究科教授(プロジェクトマネジメント)を兼任。

日本プロジェクトマネジメント協会 (PMAJ)理事。マサチューセッツ工科大学スローンスクール MBA、東京工業大学工学修士、早稲田大学理工学部卒

■本セミナーの特徴■ 以下の方針・目的で本セミナーを進めます。

M&Aはここ10年の間に、ごくありふれた経営手法の一つとして定着しており、様々な企業で経営戦略 実現のために活用されています。

ここでは、売り手側、買い手側の各々の立場に立ったM&Aの進め方と企業価値評価の手法とその適用 時の留意点を理解し、実際に適用する場合の基本を学びます。

経営企画や事業企画部門、財務・経理部門のスタッフにとっては、今や必須の項目です。

M&Aの戦略的な進め方と、当事者のマインド、評価のポイント、良くある失敗事例などを学びます。

≪ ご参加をいただきたい皆さま≫:

経営企画部門・事業企画部門、財務・経理部門にて:

- ・成長戦略の選択肢として「M&A」を検討する上での基礎知識を把握したい
- 「M&A」を進める前段階での必須基礎知識と陥り易い失敗のポイントを把握したい
- ・売り手側・買い手側の視点・手法を再確認し、M&A戦略の策定・実行に反映したい 皆さまなど

●参加要領●

●受講料●1名〈税込み、資料代含む〉

- 2 3 3 3 7 7 9 7 9 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7					
正会員	32,400円	本体価格 30,000 円			
一 般	35,640円	本体価格 33,000 円			

- ●申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてに FAX いただくか、当会ホームページからお申し込みください。 後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
- ●申込書をFAXにてご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意下さい。
- ●会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な 点につきましては、当会ホームページより 〔TOP〕→〔公開セミナー〕→〔よくあるご質問〕を ご参照下さい。 http://www.bri.or.jp
- ●最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていた だくこともありますので、ご了承下さい。

一般社団法人 企業研究会

担当:早瀬 E-mail:hayakan@bri.or.jp 102-0083千代田区麹 5-7-2 麹町M — SQUARE 2 階

TEL 03-5215-3512 FAX: **03-5215-0951**

161584-0106 ※		16·12·5M&A 投資手法・企業価値評価手法の基本と適用留意点		
会社名				
住 所	₹	-		
TEL			FAX	
			フリカ・ナ	
部課 役職			お名前	
e-mail				

[※]お客様の個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催のご案内を お送りする際に利用させていただきます。

13:00

1. M&A発生要因と売り手、買い手の立場

- ・戦略主体のM&Aと財務事由主体のM&A
- ・デューデリジェンス (法務、会計、事業)

2. 売り手のアプローチ

- ・入札と相対取引
- ・化粧を施す事前の準備とタイミング
- 売り手のオプション

≪休憩≫

3. 買い手のアプローチ

- ・攻めのアプローチ、待ちのアプローチ、普段の準備
- 事前評価
- 事業性評価
- ・投資回収を早める方策の立案
- 買い手のオプション
- MBO
- ・海外企業買収(In-Out M&A)の留意点

4. 企業価値評価

- ・企業価値評価手法と使い方
- ・DCF NPVに基づく企業価値評価とプレミアム

5. 事業リスクの捉え方

- 感度分析
- ・事業リスク、IT リスク、環境リスク
- ・撤退の判断基準

≪休憩≫

6. 買収後の統合 (PMI (Post Merger Integration))

・投資回収実現を早める 100 ヵ日プラン

7. 望むべき成功パターンの構築

- ・高収益事業の売却と不採算事業の売却
- ・小型買収の成功パターンと買っただけ
- ・高い勉強代の大型買収
- ・継続前提の事業会社の買収と Exit 前提のファンドの買収
- ・望むべき成功パターンの構築

【質疑応答・ディスカッション】

17:00

※講師と同業企業・同職種の方はご参加頂けない場合がございます。予めご了承下さい。